

目次

【第一部・講演】

【はじめに・導入】

塚田 典子 氏

日本大学商学部教授、本会理事

- 1. シンポジウム企画の意図 3
- 2. 海外視察を含めた企画準備の経過説明 4
- 3. 登壇者（シンポジスト）の紹介 4

【講演① ドイツ】

グリット・ブレセケ（Dr. Grit Braeseke）氏

ヨーロッパ・ヘルスケア・リサーチ&社会経済研究所
サイエンス分野担当部長

- 1. ドイツにおける人口動態と介護制度 8
- 2. 介護サービス従事者の現状 15
- 3. 介護サービスの充実に向けたアプローチ 18

【講演② アメリカ】

ロビン・ストーン（Dr. Robyn Stone）氏

米国リーディング・エイジ・センター事務局長、
元ホワイトハウス副次官補佐（障害者・高齢者・介護政策担当）、
元米国保健福祉省次官補代行

- はじめに 31
- 1. 長期介護（LTC）の財源 35
- 2. 介護提供の取り組み 44
- 3. 長期介護（LTC）の提供者 50
 - ①移民労働者の役割 55

4. 安定的で有能な人員育成の課題	61
①定着面での課題	61
②募集採用面での課題	64
5. 公共政策面の解決策	67
①報酬と諸手当	68
②訓練・研修	68
③法規制面での取り組み	69
④移民政策	71

【講演③ 日本（施設現場の立場から）】

湯川 智美 氏

社会福祉法人 六親会常務理事、本会監事

はじめに～人口減少と少子高齢化の急速な進展、 生産年齢人口の減少	74
1. わが国の主な福祉系資格と福祉系進学者の 減少傾向の実態	80
2. わが国における外国人専門職員の受け入れ	83
3. 国における福祉介護人材確保対策について	84
4. 福祉人材の確保と定着における課題	87

【講演④ 日本（研究者の立場から）】

塚田 典子 氏

日本大学商学部教授、本会理事

第一部のまとめ	95
---------	----

〔第二部・代表質疑〕	104
------------	-----